

みかんの選果場見学&水耕栽培

10月10日、あぐりキッズスクールを開催しました。

選果場見学



6月に植えたお米を収穫する予定でしたが、残念ながら雨で中止となり、海南市小野田にある選果場で見学を行いました。中道センター長代理が場内を案内し、見学だけではなく選果の体験も行い、出荷されるまでの行程を勉強しました。

水耕栽培



また、「家庭でできる水耕栽培」をテーマに、ペットボトルとスポンジを使ったリーフレタス作りにも挑戦しました。ペットボトルで作った容器に種を植えて、子ども達は各家庭で大切にお世話をします。

みかん収穫体験

10月6日、みかんの収穫体験を開催しました。



管内の小学校4校の児童143人が参加しました。

講師は同JAしもつ営農生活センター井上一営農相談員が務め、みかんについての解説や採り方、美味しいみかんの見分け方を指導し、児童達は採集鉢とナイロン袋を持って収穫しました。当日はしもつ総合選果場の見学も実施し、荷受けしたみかんが箱詰めされるまでを見学しました。場内には大量のみかんが次々にベルトコンベアーの上を流れており、児童達は興味津々でした

サツマイモ収穫体験

10月26・28日、サツマイモの収穫体験を開催しました。



紀美野営農生活センターが食農教育の一環として、野上小学校の2年生、下神野小学校の3・4年生を対象に実施しました。

このサツマイモは、5月に同小学校の先生達が植えたもので、例年であれば、児童達が植えていましたが、今年は新型コロナウイルスの影響で休校が続き出来ませんでした。

北山浩章営農相談員がサツマイモの収穫方法を説明し、児童達はスコップを持ち、土の中から次々にサツマイモを掘り出しました。中には児童達の顔よりも大きなものもあり、泥まみれになりながらも体験を楽しみました。

出前料理学習

10月2日から、出前料理学習が始まりました。



有志の女性会員が集まり、地場産品を使った料理の体験学習を行い、10月は3校で実施しました。黒江小学校では「野菜たっぷりピザ」、内海・加茂川小学校では「サツマイモの黄金焼き」を作りました。

ピザには、名前の通り野菜をたっぷり使用し、児童達は協力しながら野菜を切り、ピザの生地を作りました。今が旬のサツマイモを使用した黄金焼きは、サツマイモを潰して小判型に成形したものを焼きました。

パークゴルフ

10月5日、しもつブロック女性会でパークゴルフ大会を開催しました。



「紀美野町のかみふれあい公園」で実施し、大会には、初心者の方からゴルフ経験者を含めた21名が参加しました。当日は天候に恵まれ、青空のもと、会員の皆さんによる熱戦が繰り広げられ、珍プレー好プレーに盛り上がりながら、元気にパークゴルフを楽しみました。

合計18ホールを回り、上位3名とブービー賞を獲得した参加者には賞品が贈られました。

講演会

10月18日、女性会で講演会を開催しました。



海南・しもつ、それぞれのブロックで開催し、講師には認知症ケア指導管理士の田邊雅司さんをお招きし、「認知機能を向上させよう」をテーマに講演を行っていただきました

講演では認知症対策トレーニングとして、自宅でも簡単にできる指先や足の運動、スクワットなどを教わりました。このような運動をすることで血流が良くなり、脳が正しく働きます。

早期対策・発見が予防や改善につながるため、参加者の皆さんは真剣に取り組んでいました。

亀池ウォーキング

10月13・27日、紀美野・海南ブロックで亀池をウォーキングしました。



当日は天候に恵まれ、絶好のウォーキング日和となり、とれたて広場を出発し、亀池を1周する約6キロのコース歩きました。公園内は、木陰が多く涼しい風も吹いており、参加者はそれぞれペースでウォーキングを楽しみました。

ウォーキング後は広場でお弁当を食べ、疲れを癒しました。

有田市みかん海道

10月22日、1歩2歩散歩ウォークを開催しました。



34歩目となった今回は有田市のみかん海道をウォーキング。20名が参加し、約7キロを1時間半ほどかけて歩きました。コースの前半は上りが続き体力勝負となりましたが、時折、涼しい海風が吹き歩きやすい環境の中、ウォーキングを楽しみました。

コースの中間地点には展望台が設置されており、当日は見晴らしが良く、きれいな海の風景を眺めることができました。

ウォーキング後は「鮎茶屋」で昼食をとり、「浜のうたせ」で買い物を行いました。